

長崎県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成28年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	諫早市	16,941,897	EPN 15,978,600	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 380,000	チウラムまたはチラム 328,900
2	雲仙市	11,847,895	EPN 11,484,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 228,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 43,500
3	佐世保市	547,482	EPN 356,400	マンガン及びその化合物 151,034	亜鉛の水溶性化合物 18,167
4	長崎市	319,678	マンガン及びその化合物 275,054	亜鉛の水溶性化合物 36,488	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 3,392